

第 17 期

第 3 四半期報告書

(平成 23 年 1 月 1 日から平成 23 年 3 月 31 日まで)



平成 23 年 4 月 20 日

株式会社 旅籠屋

会社名 (定款上の商号)	株式会社 旅籠屋
英文名 (英文商号)	Hatagoya & Company
コード番号	4807
代表者の役職氏名	代表取締役社長 甲斐 真
本店の所在の場所	東京都台東区寿 3 丁目 3 番 4 号
電話番号	03-3847-8858
連絡者	代表取締役社長 甲斐 真

I 当期の業績

(1) 損益計算書 (単位：千円、千円未満は切り捨てて表示しております)

科目	期別	前年度	前年度	当年度	当年度	当年度	当年度	前年同期比	前年度
		第3四半期 H22.1.1~ H22.3.31	第4四半期 H22.4.1~ H22.6.30	第1四半期 H22.7.1~ H22.9.30	第2四半期 H22.10.1~ H22.12.31	第3四半期 H23.1.1~ H23.3.31	累計 H22.7.1~ H23.3.31		前年度 同期累計 H21.7.1~ H22.3.31
I 営業収益	売上高	168,007	175,797	296,227	189,266	162,052	647,547	+4.2%	621,558
II 営業費用	売上原価	165,985	171,237	186,255	173,658	169,682	529,597	+3.3%	512,567
	販売費及び一般管理費	15,515	20,252	19,064	21,197	18,901	59,163	+12.8%	52,463
	営業利益または営業損失(▲)	▲13,493	▲15,691	90,908	▲5,589	▲26,531	58,786	+4.0%	56,527
III 営業外収益		23	1,527	227	186	1,823	2,236	+120.1%	1,016
IV 営業外費用		7,012	7,074	4,947	4,825	4,532	14,305	▲19.5%	17,779
	経常利益または経常損失(▲)	▲20,483	▲21,239	86,187	▲10,228	▲29,240	46,718	+17.5%	39,764
V 特別利益		—	—	—	—	—	—	—	—
VI 特別損失		—	—	—	—	—	—	—	—
	税引前四半期(当期)純利益 または純損失(▲)	▲20,483	▲21,239	86,187	▲10,228	▲29,240	46,718	+17.5%	39,764
	法人税、住民税 四半期(当期)純利益 または純損失(▲)	1,629	2,409	1,824	1,824	1,824	5,473	+12.0%	4,887
		▲22,112	▲23,649	84,363	▲12,053	▲31,065	41,245	+18.3%	34,876
	期中平均株式数	6,245 株	6,245 株	6,245 株	6,245 株	6,245 株	6,245 株	—	6,245 株
	1株当たり四半期(当期)純利益 または純損失(▲)	▲3,541 円	▲3,786 円	13,508 円	▲1,930 円	▲4,974 円	6,605 円	+1,020 円	5,585 円
	潜在株式調整後 1株当たり 四半期(当期)純利益(注1)	—	—	—	—	—	—	—	—

(注1) 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 貸借対照表 (単位：千円、千円未満は切り捨てて表示しております)

科目	期別	前年度	前年度	当年度	当年度	当年度	
		第3四半期末 H22.3.31	第4四半期末 H22.6.30	第1四半期末 H22.9.30	第2四半期末 H22.12.31	第3四半期末 H23.3.31	
(資産の部)	I 流動資産	現金預金	177,551	148,807	255,754	214,963	199,878
		その他	39,125	34,321	40,003	39,058	38,099
		流動資産合計	216,676	183,128	295,758	254,022	237,977
	II 固定資産	リース資産	655,108	646,361	637,616	628,870	620,124
		他の有形固定資産	249,369	242,806	238,489	236,578	228,353
		無形固定資産	2,697	2,453	2,283	2,113	1,943
		投資その他の資産	95,972	95,298	94,848	97,032	101,392
	固定資産合計	1,003,147	986,920	973,236	964,594	951,813	
	資産合計	1,219,823	1,170,048	1,268,994	1,218,617	1,189,791	
(負債の部)	I 流動負債	128,857	131,294	172,246	156,277	175,368	
	II 固定負債	リース債務	712,057	704,969	696,091	687,176	678,211
		他の固定負債(注2)	144,132	122,659	105,166	91,727	83,840
		負債合計	985,047	958,922	973,504	935,180	937,419
(純資産の部)	I 株主資本	資本金	331,000	331,000	331,000	100,000	100,000
		資本剰余金 資本準備金	68,916	68,916	68,916	68,916	68,916
		その他資本剰余金	—	—	—	41,710	41,710
		利益剰余金 繰越利益剰余金	▲165,640	▲189,289	▲104,926	72,310	41,245
		株主資本合計	234,275	210,626	294,989	282,936	251,871
	II 新株予約権	新株引受権	500	500	500	500	500
		純資産合計	234,775	211,126	295,489	283,436	252,371
	負債・純資産合計	1,219,823	1,170,048	1,268,994	1,218,617	1,189,791	
	発行済株式総数	6,245 株	6,245 株	6,245 株	6,245 株	6,245 株	
	1株当たり純資産	37,514 円	33,727 円	47,236 円	45,306 円	40,331 円	

(注2) 長期借入金のうち1年以内の返済予定額85,296千円は、他の固定負債ではなく、流動負債に含めております。

(3) 株主資本等変動計算書 (平成 22 年 7 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日、単位：千円、千円未満は切り捨てて表示)

項目	株主資本					新株予約権 新株引受権	純資産 合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金	株主資本 合計		
		資本準備金	その他資本剰余金	その他利益剰余金			
平成 22 年 6 月 30 日残高	331,000	68,916		▲189,289	210,626	500	211,126
第 1 四半期中の変動額				+84,363	+84,363		
第 1 四半期中の変動額の合計				+84,363	+84,363		+84,363
平成 22 年 9 月 30 日残高	331,000	68,916		▲104,926	294,989	500	295,489
第 2 四半期中の変動額	▲231,000		+231,000				
その他資本剰余金の処分			▲189,289	+189,289			
四半期純利益				▲12,053	▲12,053		
第 2 四半期中の変動額の合計	▲231,000		+41,710	+177,236	▲12,053		▲12,053
平成 22 年 12 月 31 日残高	100,000	68,916	41,710	72,310	282,936	500	283,436
第 3 四半期中の変動額				▲31,065	▲31,065		
第 3 四半期中の変動額の合計				▲31,065	▲31,065		▲31,065
平成 23 年 3 月 31 日残高	100,000	68,916	41,710	41,245	251,871	500	252,371

(4) 貸借対照表および損益計算書の作成の基本となる事項

四半期の貸借対照表および損益計算書の作成の基礎としている会計処理の原則および手続は、下記事項を除き正規の決算において採用している基準と同一のものを適用しております。正規の決算において採用している重要な会計方針等は「会社内容説明書 第5経理の状況 (4)個別注記表 ①重要な会計方針に係る事項に関する注記」をご参照ください。事業年度の貸借対照表および損益計算書の作成のために採用している会計処理の原則および手続と異なる会計処理の基準は次のとおりです。

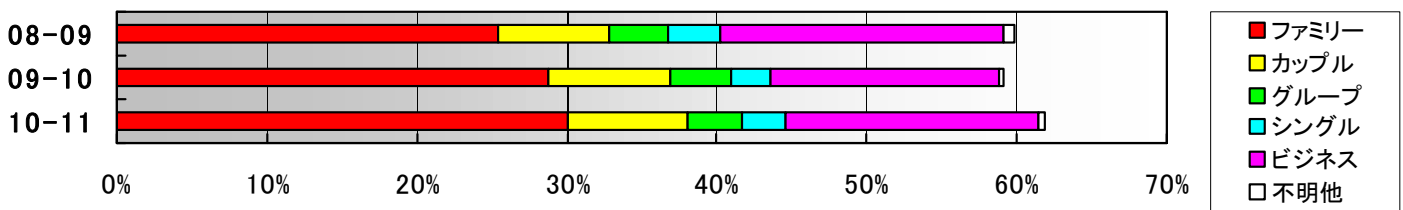
- 固定資産の減価償却の方法 各四半期の減価償却費は年間償却見積額の4分の1相当額を計上しています。
 - 経過勘定項目 未収収益、未払費用等の経過勘定項目のうち、重要性の低い項目は、資産および負債に計上せず期間収益または期間費用として処理しています。
 - 税金の計上基準 法人税、住民税および事業税の年間見積り額の4分の1相当額を計上しています。
 - 消費税等の会計処理 仮払消費税等および仮受消費税等は、相殺のうえ、差額を流動資産または流動負債として計上しています。
- なお、当該四半期の貸借対照表、損益計算書および株主資本等変動計算書については、監査法人の監査を受けておりません。

(5) 重要な会計方針

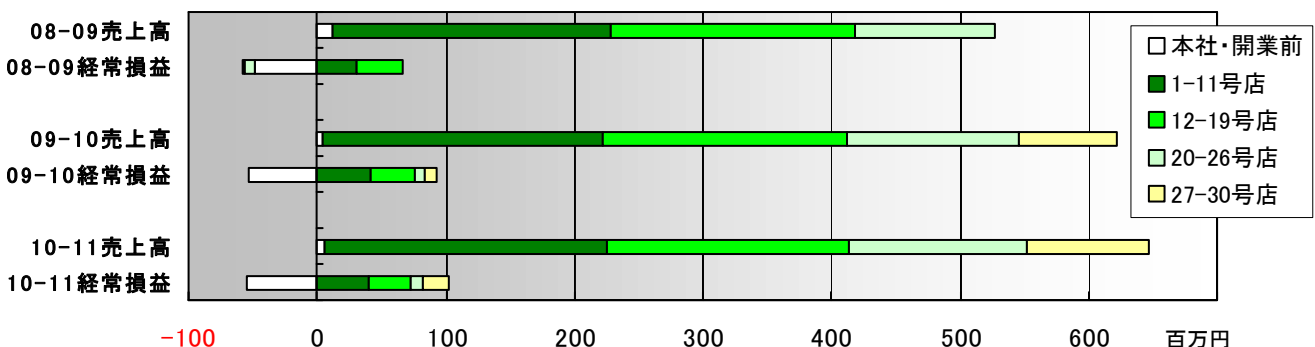
1. 固定資産の減価償却の方法
 - (1) 有形固定資産 定額法を採用しています。なお、主な耐用年数は以下のとおりです。
建物:17～18年、構築物:15～20年、車両運搬具:4～6年、工具器具備品:3～8年
 - (2) 無形固定資産 定額法を採用しています。なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法を採用しています。均等償却によっています。
 - (3) 長期前払費用 定額法を採用しています。
2. 消費税等の会計処理 消費税等の会計処理は、税抜方式によっています。
3. リース取引の処理方法 所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の売買取引に係る会計処理によっています。なお、リース取引会計基準の改正適用初年度開始前の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、引き続き通常の賃貸借取引に係る会計処理によっています。

Ⅱ 第 17 期 (平成 22 年 7 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日) の業績の概況

客室稼働率(全店通算、構成内訳別)の推移 (平成 22 年 7 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日)



売上高・経常損益(全社合計、出店時期別)の推移 (平成 22 年 7 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日)



部門別内訳

(単位：千円、千円未満は切り捨てて表示しております)

(※1)「前橋南店」「軽井沢店」の売上高は、運営受託店のため、宿泊営業売上ではなく運営受託料売上です。

科目	期別	前年度	前年度	当年度	当年度	当年度	当年度	前年同期比	前年度
		第3四半期 H22.1.1~ H22.3.31	第4四半期 H22.4.1~ H22.6.30	第1四半期 H22.7.1~ H22.9.30	第2四半期 H22.10.1~ H22.12.31	第3四半期 H23.1.1~ H23.3.31	当年度 累計 H22.7.1~ H23.3.31		同期累計 H21.7.1~ H22.3.31
本社	売上高 経常損益	3,330 ▲13,248	124 ▲20,885	243 ▲19,584	58 ▲22,037	5,517 ▲12,220	5,819 ▲53,842	+62.6% -	3,578 ▲52,801
01 日光鬼怒川店 1995.8 開業	売上高 経常損益 客室稼働率	7,574 641 48.4%	7,940 1,301 47.8%	15,774 6,623 72.1%	9,776 1,804 63.5%	6,609 ▲343 46.7%	32,160 8,083 60.9%	+4.0% +8.6% +4.0p	30,924 7,442 56.9%
02 那須店 2000.4 開業	売上高 経常損益 客室稼働率	5,211 227 45.6%	6,145 1,004 53.6%	10,694 4,884 75.5%	6,789 1,532 63.1%	4,516 ▲256 41.4%	21,999 6,160 60.1%	▲3.4% ▲10.6% +0.2p	22,769 6,888 59.9%
03 秋田六郷店 2000.6 開業	売上高 経常損益 客室稼働率	1,301 ▲2,138 18.5%	3,572 ▲25 46.4%	5,818 2,184 61.2%	2,600 ▲670 40.2%	1,488 ▲1,596 22.8%	9,907 ▲82 41.5%	+17.3% - +11.5p	8,445 ▲1,986 30.0%
04 山中湖店 2001.7 開業	売上高 経常損益 客室稼働率	6,551 378 55.6%	7,723 1,222 62.6%	13,599 6,211 82.8%	8,155 1,635 63.7%	4,975 ▲840 40.4%	26,731 7,006 73.3%	▲3.1% ▲14.1% ▲4.5p	27,597 8,159 68.8%
05 沼田店 2001.7 開業	売上高 経常損益 客室稼働率	8,365 2,029 84.6%	5,865 329 76.3%	8,439 2,397 84.9%	6,892 1,078 85.9%	7,300 1,239 85.7%	22,631 4,716 85.5%	▲1.1% ▲6.7% +5.6p	22,890 5,057 79.9%
06 水戸大洗店 2001.10 開業	売上高 経常損益 客室稼働率	4,698 ▲590 50.6%	5,136 159 60.4%	9,388 3,604 72.9%	4,672 ▲521 51.1%	4,206 ▲933 53.2%	18,267 2,149 59.1%	▲8.1% ▲42.7% ▲4.0p	19,874 3,751 63.1%
07 北上店 2002.7 開業	売上高 経常損益 客室稼働率	2,155 ▲2,457 22.7%	3,644 ▲1,344 39.5%	6,672 1,326 55.6%	3,856 ▲940 54.7%	3,348 ▲1,623 45.7%	13,877 ▲1,237 52.1%	+22.6% - +16.5p	11,318 ▲3,075 35.6%
08 仙台亘理店 2004.4 開業	売上高 経常損益 客室稼働率	3,791 ▲1,268 42.7%	4,841 ▲630 51.9%	8,176 2,619 67.3%	4,911 ▲566 61.2%	3,041 ▲1,743 36.9%	16,128 309 55.3%	▲6.7% ▲79.8% ▲1.1p	17,289 1,531 56.4%
09 小淵沢店 2004.7 開業	売上高 経常損益 客室稼働率	6,502 1,100 80.6%	6,838 1,321 84.3%	10,621 4,319 92.0%	6,958 1,286 85.3%	5,773 205 72.2%	23,354 5,811 83.3%	▲1.0% ▲15.3% ▲0.9p	23,591 6,859 84.2%
10 前橋南店 2005.7 開業	(※1)売上高 経常損益 客室稼働率	3,576 222 73.6%	3,390 38 66.7%	5,377 1,741 74.7%	3,697 474 71.6%	3,557 ▲79 70.8%	12,632 2,137 72.4%	▲0.7% ▲15.1% ▲1.1p	12,715 2,516 73.5%
11 九十九里店 2005.12 開業	売上高 経常損益 客室稼働率	5,590 317 72.8%	5,751 615 74.4%	9,687 3,956 84.0%	6,171 781 80.0%	5,443 69 73.9%	21,302 4,807 79.3%	+3.7% +5.2% +4.1p	20,548 4,570 75.2%
12 東京新木場店 2006.3 開業	売上高 経常損益 客室稼働率	19,528 3,144 75.9%	15,513 ▲2,121 60.1%	24,455 7,903 82.1%	20,547 4,375 86.4%	16,417 348 80.4%	61,420 12,626 83.0%	▲2.9% ▲6.8% +4.9p	63,254 13,546 78.1%
13 千葉勝浦店 2007.3 開業	売上高 経常損益 客室稼働率	6,747 1,281 78.4%	6,676 1,231 80.1%	10,352 4,233 83.2%	6,532 991 84.3%	6,228 729 81.1%	23,114 5,954 82.9%	▲3.0% ▲10.7% ▲0.2p	23,821 6,665 83.1%
14 軽井沢店 2007.4 開業	(※1)売上高 経常損益 客室稼働率	2,527 ▲529 46.4%	3,491 35 57.7%	9,383 5,577 86.2%	4,214 493 58.5%	1,807 ▲1,361 39.1%	15,406 4,709 61.4%	+3.9% +0.6% +1.2p	14,828 4,683 60.2%
15 須賀川店 2007.4 開業	売上高 経常損益 客室稼働率	4,179 ▲747 43.0%	4,771 ▲339 55.7%	8,027 2,638 73.6%	4,838 ▲410 59.4%	3,571 ▲1,586 46.7%	16,438 641 60.0%	▲0.4% ▲33.8% +4.6p	16,499 968 55.4%
16 いわき勿来店 2007.7 開業	売上高 経常損益 客室稼働率	5,449 ▲178 47.9%	5,645 ▲46 53.6%	11,790 5,229 76.6%	5,808 51 51.6%	3,908 ▲1,582 35.9%	21,507 3,697 54.8%	▲4.5% ▲24.9% ▲2.3p	22,531 4,923 57.1%
17 牧之原店 2007.7 開業	売上高 経常損益 客室稼働率	4,555 ▲641 50.1%	3,705 ▲1,238 36.8%	7,851 2,232 60.9%	4,878 ▲314 53.9%	4,740 ▲540 50.8%	17,471 1,378 55.2%	+13.1% - +8.3p	15,450 ▲513 46.9%
18 金沢内灘店 2007.10 開業	売上高 経常損益 客室稼働率	2,853 ▲1,922 29.7%	4,826 ▲388 49.1%	8,458 2,833 66.8%	3,948 ▲939 41.7%	2,934 ▲1,865 30.2%	15,341 28 46.3%	+4.7% - +3.3p	14,655 ▲429 43.0%
19 韭崎店 2007.12 開業	売上高 経常損益 客室稼働率	5,243 199 64.2%	5,212 118 58.0%	9,046 3,356 77.3%	4,998 ▲31 56.3%	4,661 ▲416 56.4%	18,705 2,909 63.4%	▲1.6% ▲20.2% ▲4.1p	19,015 3,644 67.5%
20 土岐店 2008.3 開業	売上高 経常損益 客室稼働率	3,498 ▲1,686 35.9%	4,274 ▲1,056 44.1%	6,794 883 60.1%	4,944 ▲549 55.7%	4,629 ▲990 46.9%	16,368 ▲655 54.3%	+13.6% - +8.8p	14,406 ▲1,736 45.5%
21 伊賀店 2008.4 開業	売上高 経常損益 客室稼働率	3,188 ▲1,672 27.1%	4,009 ▲1,150 33.8%	6,723 1,218 49.0%	4,136 ▲1,324 34.2%	3,861 ▲1,550 33.4%	14,721 ▲1,656 38.9%	+13.2% - +4.6p	12,999 ▲2,164 34.3%
22 壇之浦 PA 店 2008.4 開業	売上高 経常損益 客室稼働率	7,395 815 65.2%	8,045 1,191 69.4%	10,586 3,221 71.9%	8,238 1,843 67.3%	6,617 101 55.2%	25,442 5,165 64.9%	▲1.8% ▲13.3% ▲4.2p	25,910 5,959 69.1%
23 松阪東店 2008.6 開業	売上高 経常損益 客室稼働率	5,089 ▲122 52.4%	4,855 ▲245 51.8%	8,254 2,642 62.8%	5,186 ▲78 48.6%	5,369 49 51.9%	18,809 2,614 55.4%	+10.8% +38.2% ▲0.2p	16,983 1,891 55.6%

24 浜名湖店 2008.7 開業	売上高 経常損益 客室稼働率	5,036 ▲1,403 39.1%	4,533 ▲2,120 32.5%	9,365 2,469 58.3%	4,531 ▲1,784 32.5%	4,654 ▲1,892 35.8%	18,550 ▲1,207 42.2%	▲4.1% — ▲2.1p	19,350 ▲632 44.3%
25 佐野 SA 店 2008.7 開業	売上高 経常損益 客室稼働率	7,792 295 65.6%	8,001 834 68.4%	11,356 3,818 78.0%	8,620 1,717 69.3%	7,307 268 61.7%	27,284 5,804 69.7%	+1.7% +7.5% ▲2.5p	26,838 5,400 72.2%
26 新潟南店 2008.7 開業	売上高 経常損益 客室稼働率	3,983 ▲1,865 48.7%	5,410 ▲558 56.0%	8,930 2,798 64.8%	4,094 ▲1,170 46.0%	3,711 ▲1,920 43.2%	16,736 ▲292 51.4%	▲6.5% — ▲6.0p	17,890 500 57.4%
27 奈良針店 2009.3 開業	売上高 経常損益 客室稼働率	5,565 22 58.7%	7,603 1,760 81.7%	9,426 3,500 67.2%	7,967 1,515 69.1%	5,513 ▲327 51.3%	22,907 4,688 62.6%	+20.1% +55.2% +5.0p	19,075 3,020 57.6%
28 彦根店 2009.4 開業	売上高 経常損益 客室稼働率	4,722 ▲814 43.3%	4,917 ▲971 41.7%	8,359 2,251 58.6%	5,624 ▲537 52.1%	4,743 ▲914 40.9%	18,727 800 50.6%	+9.2% +75.4% +2.4p	17,149 456 48.2%
29 桑名長島店 2009.7 開業	売上高 経常損益 客室稼働率	9,140 2,425 72.1%	8,327 1,465 68.5%	14,124 6,842 89.6%	11,314 4,060 85.2%	12,149 4,413 87.1%	37,588 15,315 87.3%	+42.9% +101.6% +18.2p	26,303 7,596 69.1%
30 寒河江店 2009.7 開業	売上高 経常損益 客室稼働率	2,859 ▲2,231 25.8%	5,002 ▲747 44.6%	8,445 2,251 65.8%	4,300 ▲1,097 44.7%	3,445 ▲1,927 36.1%	16,191 ▲774 49.0%	+24.1% — +13.2p	13,048 ▲2,864 35.8%
31 高松店	経常損益	—	—	—	▲10	▲130	▲140	—	—
32 富士吉田店	経常損益	—	—	—	▲884	▲11	▲895	—	—
33 袖ヶ浦店	経常損益	—	—	—	—	▲6	▲6	—	—
34 宮島 SA 店	(※2) 経常損益	▲66	—	—	—	▲6	▲6	—	▲66
全社合計	売上高 経常損益 客室稼働率	168,007 ▲20,483 52.6%	175,797 ▲21,239 56.7%	296,227 86,187 72.0%	189,266 ▲10,228 61.0%	162,052 ▲29,240 52.2%	647,547 46,718 61.8%	+4.2% +17.5% +2.7p	621,558 39,764 59.1%

(※2) 新店舗のオープン時期が前後したため、前四半期まで 31 号店の欄に記載していた数値を 34 号店の欄に変更しました。

稼働率、売上高、経常利益ともに、4 四半期連続して前年同期を上回る状況が続いておりましたが、震災の影響により、今期第 3 四半期はいずれも前年同期を下回りました。ただし、累計では前年同期に比べ、稼働率 (+2.7p) 売上高 (+4.2%) 経常利益 (+17.5%) とともに依然として増加しています。

Ⅲ 第 17 期の売上高および利益の予測について

(単位：千円、千円未満は切り捨てて表示しております)

科目	期別 第 15 期 通期実績 H20.7.1~ H21.6.30	第 16 期 通期実績 H21.7.1~ H22.6.30	第 17 期				
			第 1 四半期実績 H22.7.1~9.30	第 2 四半期実績 H22.10.1~12.31	第 3 四半期実績 H23.1.1~3.31	第 4 四半期予想 H23.4.1~6.30	通期予想 H22.7.1~H23.6.30
売上高	678,470	797,356	296,227	189,266	162,052	172,455	820,000
経常損益	▲37,514	18,524	86,187	▲10,228	▲29,240	▲28,719	18,000
当期純損益	▲84,775	11,226	84,363	▲12,053	▲31,065	▲31,245	10,000

第 3 四半期は、震災の影響で売上高が 1 千万円以上減少 (173,507→162,052 千円) したことにより、経常損益 (▲24,959→▲29,240 千円)、純利益 (▲27,310→▲31,065 千円) とともに予想を下回りました。第 4 四半期も一定の影響が予想されるため、通期予想を下方修正しました (売上高 855→820 百万円、経常損益 28→18 百万円、純損益 20→10 百万円)。

Ⅳ 資金および借入金の状況

(1) 現金および預金の増減 (単位：千円、千円未満は切り捨てて表示しております)

科目	期	第 16 期第 3 四半期 H22.1.1~3.31	第 16 期第 4 四半期 H22.4.1~6.30	第 17 期第 1 四半期 H22.7.1~9.30	第 17 期第 2 四半期 H22.10.1~12.31	第 17 期第 3 四半期 H23.1.1~3.31
現金および預金の増減額		▲43,301	▲28,743	+106,946	▲40,791	▲15,085
現金および預金の四半期首残高		220,852	177,551	148,807	255,754	214,963
現金および預金の四半期末残高		177,551	148,807	255,754	214,963	199,878

(2) 短期借入金の増減 (単位：千円、千円未満は切り捨て) 当期より、1 年以内返済予定額は短期借入金として表示します。

科目	期	第 16 期第 3 四半期 H22.1.1~3.31	第 16 期第 4 四半期 H22.4.1~6.30	第 17 期第 1 四半期 H22.7.1~9.30	第 17 期第 2 四半期 H22.10.1~12.31	第 17 期第 3 四半期 H23.1.1~3.31
短期借入金の増減額		—	—	+136,067	▲24,691	+23,920
短期借入金の四半期首残高		—	—	—	136,067	111,376
短期借入金の四半期末残高		—	—	136,067	111,376	135,296

借入金の増加は、りそな銀行からの借入 (50,000 千円、3 月 31 日実行) と約定返済の差額によるものです。

(3) 長期借入金の増減 (単位：千円、千円未満は切り捨て) 当期より、1年以内返済予定額は短期借入金として表示します。

科目	第16期第3四半期 H22.1.1~3.31	第16期第4四半期 H22.4.1~6.30	第17期第1四半期 H22.7.1~9.30	第17期第2四半期 H22.10.1~12.31	第17期第3四半期 H23.1.1~3.31
長期借入金の増減額	▲23,536	▲25,636	▲111,703	▲13,439	▲7,887
長期借入金の四半期首残高	266,041	242,505	216,869	105,166	91,727
長期借入金の四半期末残高	242,505	216,869	105,166	91,727	83,840

借入金の減少は、約定返済によるものです。

(4) 投資その他の資産の内訳 第17期第3四半期末(平成23年3月31日)時点(千円未満は切り捨てて表示)

78,211千円	… 借上直営店における差入れ保証金(契約満了時返済)
17,750千円	… 「軽井沢店」における建設協力金(10年均等償却)
2,566千円	… 借地直営店における借地権利金(20年均等償却)
1,665千円	… 保険料積立金
1,200千円	… 取引信用金庫などへの出資金
合計 101,392千円	

V 今後の事業展開と出店計画について

東日本大震災の影響

ホームページ上でも逐次発表しているとおり、お客様および支配人の人的被害は皆無、店舗の建物・設備の被害もごく軽微なものでした。ただし、停電・断水などライフラインの途絶や福島原発の影響で、「仙台亘理店」(3/11-23)「いわき勿来店」(3/17-27)「須賀川店」(3/18-27)の3店舗が一時休業を余儀なくされました。また、東日本の店舗を中心に多くのキャンセルが発生したため、売上高・経常利益とも予想を下回っています。すでに、一部には復興需要も生じており、今後の予想が難しいところですが、今期における震災に限った影響としては、現時点でおおよそ以下のとおりと推定しています。

なお、西日本では前年を上回る傾向を継続している店舗もあり、売上高・利益の予測はその差引きとなります。

	第3四半期	第4四半期	合計
売上高	▲15,000千円	▲20,000千円	▲35,000千円
経常利益	▲5,000千円	▲6,000千円	▲11,000千円

震災の影響で宿泊施設が深刻な影響を受けているという報道がありますが、当社の場合、数年前と比べ西日本に店舗が増えていること、外国人観光客にまったく依存していないこと、汎用的な宿泊施設であり観光需要が減少しても復興需要を含むビジネス利用が増えるなど、売上高・経常利益の減少は限定的となる見込みです。

ちなみに、被災地に近い店舗では、ライフラインが復旧して通常営業が可能になるまでの期間、被災者や支援活動の方々を無償で受け入れるとともに、「佐野SA店」は東北自動車道が緊急交通路に指定されている期間を中心に支援・復旧に向かう方々の中継宿泊地として活用されました。損益上はマイナスの面が少なくありませんが、車社会の基盤施設として一定の存在意義を発揮できたと自負しているところです。

今後の出店計画

「富士吉田店」「高松店」に続き、「袖ヶ浦店」(千葉県)、「宮島SA店」(広島県)の出店が決まりました。客室はいずれも14室です。「富士吉田店」「高松店」「袖ヶ浦店」はすでに建築工事中で、夏休み前にオープン予定ですが、震災の影響で建材・資材の一部に納期の遅れが出ており、変更となる可能性があります。

「袖ヶ浦店」は、東京湾アクアライン・袖ヶ浦インターから約4km、県道87号線沿い、木更津市街に約10kmに位置します。2012年春オープン予定の「三井アウトレットパーク木更津金田」からも約4kmで、ビジネスはもちろん、内房観光にもたいへん便利な立地です。

「宮島SA店」は、山陽自動車道「宮島サービスエリア(上り線)」内の店舗で、下り専用の「壇之浦PA店」とあわせ、中国地方を東西に移動する方々へ大きな利便性を提供できることとなります。最終手続きに非常に長い期間を要していましたが、今秋にはオープンの予定です。

以上